

皆さんも付けてみませんか？

交通日記



「交通日記」とは、利用した交通機関を日記風に記録し、二酸化炭素排出量を計算することで、環境配慮の視点からもマイカーの利用に対する意識を転換してもらおうというものです。

9月下旬から市内の小学生とその家族約300人の協力を得て実施。一人ひとりが、その時々に応じた交通機関の利用を、あらためて考えるきっかけづくりとなるよう試みます。

この交通日記は、10月1日(火)から市役所5階交通企画課でご希望の方に先着で200冊配布します。皆さんも付けてみませんか？

【詳細】交通企画課 ☎211 - 2492

毎月5日と20日は

「さわやかノーカーデー」

市では、都心の交通渋滞や排気ガスによる大気汚染を改善しようと、毎月5日と20日の「さわやかノーカーデー」に、マイカー利用を控え公共交通を利用するよう呼び掛けています。この日のみ使える一日乗車券

「エコキップ」は、大人700円、子供350円。市営交通（地下鉄・バス・電車）のほか民営バスの一部区間を、何回でも利用できるとても便利な乗車券です。ぜひ、皆さんもご利用ください。



クイズに答えてエコキップをもらおう！

二つのクイズに答えると、抽選で3人に1万円のウイズユーカーカード、50人にエコキップが贈られる「さわやかノーカーデー推進キャンペーン」を実施中です。

応募方法 はがきに右のクイズの答えと住所、氏名、電話番号を記入し、9月30日(月)（必着）までに市役所(13号) 振興課へ郵送。

【詳細】振興課 ☎211 - 2253

クイズ

「5日と20日は
ノーカーデー」

の中に入る言葉をお答えください。市内を走行している中央バス(100台)の後部に、キャンペーンのお知らせがあります。そこに描かれている花の名前をお答えください。

ヒント：札幌市の花

マイカーと公共交通の共存 が快適な交通環境を実現

どちらも私たちの生活に欠かせない移動手段であるマイカーと公共交通。それぞれが役割を担い、特性を生かして共存することが、快適な交通環境づくりにつながります。それは、行政や事業者だけの取り組みでは実現できません。一人ひとりが、その時々に応じた適切な移動手段を選択するなど、公共交通を積極的に利用することが必要になります。快適な交通環境の実現に向けて、あなたは何を

利用しますか？

「損得、を
超えた良さが
公共交通にはある

にせず都心をぶらぶらし、ちよつとアルコーも：なんていう休日の過ごし方もいいですよ。多少高くても、公共交通には「損得」を超えた良さがあるんです。バスや電車が走らない都心なんて、とても考えられませんし、公共交通は街の財産ですから、なんとしても守っていくべきだと思います」

いつでも直接
行きたい所へ行ける
マイカーが一番

たいときに行きたい場所へ行ける。マイカーのこんな利便性には、公共交通はどうやったらかなわないだろう。時刻表なんかを気にしていたら時間に制約されて自由に行動できないよ。どんなに公共交通が改善されても、僕はマイカー生活をやめられないなあ」